

新しい Audi charging hub、ベルリン中心街に開設： 充電の待ち時間にショッピングや食事を楽しむ

- プレンツラウアーベルク地区に設置された大都会の急速充電サイト
- 協力パートナーの Frischeparadies が電力を提供
- 2023 年には別の場所にもコンパクトな Audi charging hub を設置予定

(ドイツ本国発表資料) 2023 年 4 月 6 日、インゴルシュタット/ベルリン：アウディはベルリンの中心街に、ニュルンベルクやチューリッヒに続いて 3 番目となる Audi charging hub (アウディ チャージング ハブ) を開設しました。ドイツの首都に設置されたこの新しいハブでも、再利用バッテリーが蓄電装置として機能し、チューリッヒと同じ 4 つの急速充電ポイントを備えたコンパクトなタイプが採用されました。しかし、この新しいプレントラウアーベルクの拠点では、電源の接続に対して、これまでとは違う方法を採用しています。今回の開設に関して、Audi charging hub エネルギーシステム統合およびベルリン導入統括マネージャー エリアス ハンマーは、インタビューの中で次のように説明しています。ベルリンの Audi charging hub を利用するユーザーは、充電の待ち時間に、ショッピングや食事を楽しむことができます。ドイツのスーパーマーケット Frischeparadies (フリッシュパラディース) との協力により、ユーザーは時間を有効に活用することができます。ベルリン在住の Audi Q4 e-tron ユーザーであるイェルク ハウケにとって、Audi charging hub は都市部での充電に最適なソリューションとなる一方、多くの大都市では、依然として急速充電ステーションの数が不足していると語っています。

ベルリンに設置した Audi charging hub に、コンパクトバージョンを選択した理由を教えてください。エリアス ハンマー (以下、ハンマー)：プレントラウアーベルクの拠点は、住宅が密集する「east-west B1 highway」の近くに位置しています。ここは、Audi charging hub のコンパクトバージョンを設置するには理想的な場所です。多くのドライバーは、自宅に充電設備を持っていないため、都市の中心部において便利で信頼性の高い急速充電ステーションを利用したいと思っています。一般的に都市部では、通勤者が帰宅する際に、充電する需要が高いと私たちは考えています。蓄電装置を使用することで、各充電ポイントでは、320kW の安定した出力で車両を充電することができます。特に、プレントラウアーベルクの拠点は、頻繁に利用されると見込んでいます。今回のケースに代表されるように、私たちは、お客様が日常生活の中で、30~40 分で充電することが可能な Audi charging hub を設置しています。この目的のために社内のデータを分析、現地の需要を調査し、適切な場所に設置することを計画しています。2 つの電源キューブに 4 つのカバー付き充電ポイントを備えたコンパクトバージョンは、協力パートナーである Frischeparadies に隣接する場所に設置されています。

e-tron ドライバーとして、Audi charging hub をどのように使用しますか？

イェルク ハウケ (以下、ハウケ)：私はしばらくの間、自分のマンションの地下の駐車場に、充電ステーションを設置することを強く求めてきましたが、それには多くの困難が伴います。マンションから数分のところに公共充電ステーションがあるため、時々それを利用しています。Audi charging hub は、そこよりも間違いなく便利で、価格も安いことが分かりました。少し前にニュルンベルクに Audi charging hub が開設されたと聞いたときは、羨ましいと思っていました。公共充電ステーションは、必要なときにいつでも無料で利用できるわけではありません。Audi charging hub は、ベルリンの充電インフラに追加するのには理想的な施設だと思います。

アウディは、潜在的なお客様の急増にどのように備えていますか？

ハンマー：アウディのドライバーは、予約システムの恩恵を得ることができるでしょう。また理論的には、十分な需要があれば、別の電源キューブを比較的簡単に追加することも可能です。そして、モジュラーコンセプトにより、現在4つの充電ポイントを、すぐに6つに増やすことができます。これは、より高い需要が発生した場合に、その場で対応できることを意味します。

ハウケ：Audi Q4 e-tronのドライバーとして、これを聞いて嬉しく思います。将来的には、myAudiアプリで充電スポットを予約したり、無料の充電スポットがあるかどうかを確認したりできるようになります。もう1つの実用的な機能は、新しいAudi charging service（アウディ チャージング サービス）です。これにより、ヨーロッパのほぼ全域で、充電が便利で信頼できるものになります。

ベルリンのAudi charging hubのパートナーを教えてください。

ハンマー：ベルリンでは、魅力的なショッピングの機会やグルメレストランを展開するFrischeparadiesと協力しています。高い品質基準を持つFrischeparadiesは、アウディにとって最適なパートナーです。

お客様は、充電中の時間をどのように使いますか？

ハウケ：Audi charging hubは、私の勤務先のすぐ近くにあります。私は退職していますが、研修生のスーパーバイザーをしており、研修生とのミーティングの間に車を充電することができます。コーヒーを飲んだり、買い物をしたり、ちょっとした休憩を取ることもできると思います。Audi charging hubはレクリエーションの場ではありませんが、充電中に様々な楽しみが提供されます。充電ステーションの周りにはビストロがあり、ウィンドウショッピングを楽しむこともできます。

ニュルンベルクとチューリッヒのAudi charging hubと比較して、どのような技術的な違いがありますか？

ハンマー：ベルリンでは、Audi charging hubは二次利用者としてFrischeparadiesから電力の供給を受けています。それが主な違いです。アウディが独自に開発した高度なダイナミック ロード コントロール（動的負荷管理システム）は、Frischeparadiesの電力消費量を常に測定しています。そして、電力網に対するパートナーのエネルギー需要が低い場合にのみ、Audi charging hubのバッテリーを充電します。そのため、ベルリンのサイトでは独自の電源を用意して接続する必要がありません。この電力は既存のグリーンエネルギーで、Audi charging hubの電力需要をカバーすることも意味しています。このアプローチにより、既存の電力網を最適に利用することが可能になります。つまり車両は、Audi charging hubに設置されている1.05MWhの容量を備えたバッテリー蓄電システムから安定的に電力が供給されます。

ハウケ：バッテリー蓄電システムはどのように構成されていますか？

ハンマー：Audi charging hubのバッテリー蓄電システムは、Audi e-tron 開発テスト車両の使用済みバッテリーを再利用しています。この使用済みのバッテリーでも、大容量の電力を蓄えることができるため、それらを有効に活用したいと思っています。Audi charging hubは、使用済みバッテリーに再利用の機会を提供します。ニュルンベルクのハブには、それぞれ198のモジュールを搭載した3つの電源キューブと、330のモジュールを搭載した蓄電キューブが設置されています。これらを合計すると924のモジュールになります。ベルリンには、1.05MWhの容量を備えた合計396のモジュールを使用しています。これは、Audi Q4 e-tronの14台分に相当します。

e-tron の顧客は、Audi charging hub を定期的にご利用しますか？

ハウケ：そう思います。なにより、Audi charging service の1kWhあたり0.35ユーロという価格設定は非常に魅力的です。ベルリンの他の急速充電ステーションの価格は平均してほぼ2倍です。アウディのコンセプトにより、日常生活に充電を簡単に組み込むことができます。予約システムも利用できるため、普段は待ち時間が多い充電を有効に活用することができます。

今回はベルリンに開設しましたが、次のAudi charging hubは、どこに設置しますか？

ハンマー：2023年5月末にザルツブルクに別のコンパクトなAudi charging hubを開設し、続いてミュンヘンにも開設する予定です。最初の段階では、ラウンジのないバージョンを展開し、パートナー企業と提携してサービス施設を提供し、さらにノウハウを蓄積して、より多くのデータを収集する予定です。コンパクトバージョンで可能な限り最高のサービスを提供できるように、お客様の利用状況を理解したいと考えています。2024年からは、様々なサイズのラウンジを備えたバージョンも提供します。このため、新たなパートナー企業と適切な設置場所を探しています。

e-tron の顧客は、充電に関して一般的にどのようなことを望みますか？

ハウケ：私は1991年からアウディを所有しており、現在のAudi Q4 e-tronは12台目のアウディで、初めての電気自動車でもあります。一般的には、公共充電ステーションの数が増えることを望みます。その面で、やるべきことはまだ数多く残っていると思います。アウディは、ブランドロイヤルティの構築にも役立つ都市型充電コンセプトで、その道を切り開いています。

※本リリースは、AUDI AG 配信資料の翻訳版です。

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社
アウディ ジャパン 広報部

アウディ ジャパン プレスサイト
<http://www.audi-press.jp/>

報道関係者お問い合わせ：
<https://audi-press.jp/contact/>

お客様問い合わせ：
アウディ コミュニケーション センター
0120 - 598106



アウディ グループは、プレミアムおよびラグジュアリーセグメントの自動車およびオートバイのメーカーです。グループに属するアウディ、ベントレー、ランボルギーニ、ドゥカティのブランドは、13カ国22か所で生産されています。アウディとそのビジネスパートナーは、世界100以上の市場に存在しています。2022年、アウディ グループは、161万台のアウディ、15,174台のベントレー、9,233台のランボルギーニ、および61,562台のドゥカティを販売しました。2022会計年度において、アウディ グループは総収益61.8億ユーロ、営業利益7.6億ユーロを達成しました。世界中で、アウディ グループでは2022年に87,000人以上が働き、そのうち54,000人以上がドイツのAUDI AGで働いていました。魅力的なブランド、新しいモデル、革新的なモビリティサービスにより、グループは持続可能で個性的なプレミアムモビリティプロバイダーへの道を着実に歩んでいます。
